



しべつ

萌える海と大地

さわやか交流郷



今月の主な内容

- 夏のイベント カメラスケッチ
- 嶋崎社会党代議士が来町
町が標津営林署存続に向けて陳情
- 直撃インタビュー
“しべつ” ってどんなまち?!

収穫の秋。「これは、おおものだ?!」

「お化けキュウリ?」実はこれ、ナスとキュウリを交配させて作られたといわれるオーストラリア産の野菜“ズッキーニ”。

西北標津の田中静さんの畑で、田中さんの妹夫婦が仕事でオーストラリアを訪れ、土産に持ってきた種を栽培。株の一部を同地区のひまわり保育園に植えたところ、重さ2.5キロ、長さ42センチ、太い部分で37センチにもなりました。

園児たちは、油炒めにして食べたそうですが、さてお味の方は…?。

夏の イベント

カメラ

スケッチ



▲プロも顔負けの“カラオケ大会”



▲暑さに負けず威勢のよい“おみこし”

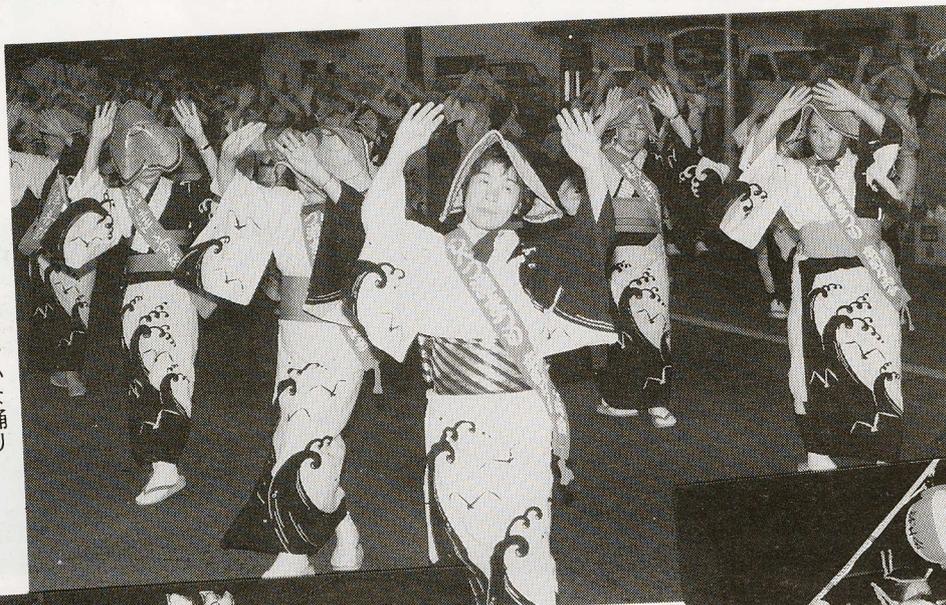


▲どうしたのかな?“子どもみこし”

7/23

標津神社例大祭

▶標津音頭にのせて“華やかな踊り”
を披露



7/30 31

しべつ港
まつり



◀街中を練り歩いた
“ネプタパレード”



▲男に負けじと女みこし”じょっぱり小町”



▲懸命にオールをこぐ“舟こぎ競争”

▲必死に耐えるが「ドボーン」“まだか〜に挑戦”



▶会場となった総合体育館は熱気ムンムン。割れんばかりの拍手が…。



▲山本譲二さんの歌も良かったが、司会者とのトークも観客に大うけ。

7/30

NHKふるさとコンサート
FM公開録音

▶凝った衣装の“アラジン”



▶料理の達人“シューさん”もナベ片手に踊っていた!?



8/14

盆踊り

〈標 津〉



▲夏の夜空に太鼓や笛の音が響きわたる



▲それ、楽しく“ジェン・カ”



▶“鬼太郎のおやじさん”見ないうちにはいぶん大きくなったな?!

嶋崎社会党 代議士が来町

標津営林署存続に 向け“町が陳情”



小田桐町長から陳情を受ける
嶋崎代議士(左)

林野庁が国有林野事業の再建に向けて全国で三十八の営林署を統廃合する計画の中で、八月二日、社会党森林・林業・林産業対策特別委員長の嶋崎譲代議士ら一行が、営林署の実情調査などのために、本町を訪れました。

嶋崎代議士らの来町に合わせ、役場では、標津営林署存続についての陳情が行われ、小田桐町長、荒谷町議会議長など同営林署存置対策協議会のメンバーが出席。代表して小田桐町長は、「町の基幹産業を支える森林を守り、地域経済などを支えるものとして、標津営林署が果たす役割は大きい」と、強く訴えました。

これに対し、嶋崎代議士は、「国有林は国民の共同の財産。この大事な財産を守り育てることが必要不可欠。標津営林署存続に向けて林野庁や関係機関と努力する」と答えました。

林野庁は今年度中に、全国で三十八署を統廃合する計画でそのうち、道内では十から十五署程度がその対象になると言われています。こうしたことから、標津営林署存続については、予断を許せない状況となっており、本町では同署存続に危機感を募らせ、林野庁長官など関係機関に陳情活動を積極的に行っています。



ロシアの子どもたちがホームステイ く北方四島との青少年交流

七月二十二日から二十四日まで北方四島ロシア人青少年一行八人(色丹島在住の十才から十六才までの女子七人、引率の教員一人)が来町、町内の四家庭でホームステイをしました。

今回の受入家庭は川北、北標津、東浜町の家
役場を訪れたロシアの子どもたち

庭で、ちょうど標津神社例大祭と重なったこともあってそれぞれの家庭では露店やみこしを見物し、ロシアの子どもたちは大喜び。妹や弟に土産を買うなどして二泊三日を過ごしました。

この青少年の交流は、領土返還を目指すだけでなく、将来を担うための教育とも言えるもので、もっと視野を広げていくことも必要かもしれません。

この度のホームステイ受入家庭の皆様、ありがとうございます。

英語 指導助手

サルカーズさん着任 家族と共にカナダから



岡部教育長から辞令を受けるサルカーズさん

町の新しい英語指導助手として、

カナダ・バンクーバー市からキャサリン・サルカーズさんが一家五人でこのほど着任。一年間町民と共に生活し生きた英語を教えます。

町はこれまで、中学生の英語力を

高めようと、毎年一カ月の短期間、外国人の英語教師を招いており、さらにレベルを高めようと、今年から一年間にしました。

夫のドナルドさん(三五)は、バンクーバーのフィットネスクラブの支配人で、日本とカナダを行ったりきたり。長女のシャノンちゃん(八つ) 標津小三年、二女のケルシーちゃん(六つ) は標津幼稚園、三女のベイリーちゃん(四つ) は双葉保育園に入りました。町教委では「中学生ばかりでなく町民みんなで交流を進め、英語力の向上や国際交流の高揚に役立つといののだが」と、期待しています。



生徒手づくりによる標語を入れた交通安全啓発看板

(川北市街に今年から設置。看板は取りはずしがきき、毎年標語を入れ替える)

真剣に考え、交通安全意識が高まら始めたもの。

学校側では「生徒一人ひとりが交通安全教室を見直そうと昨年から始めたもの。

全校生徒で交通安全標語づくり

川北中

— 啓発看板も設置 —

「スピードは事故につながる細い糸」
(2年 五百木孝恵)

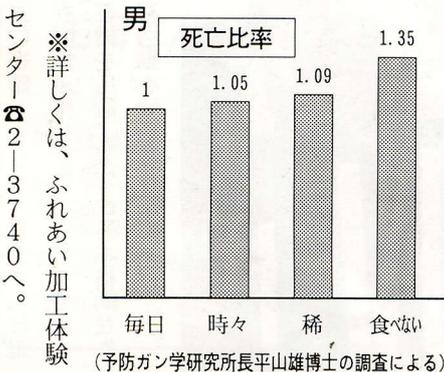
「あなた命なくして悲しむ家族たち」
(1年 井南 由香)

「のろくても最後に亀は勝ったんだ」
(2年 山本 猛)

「交差点黄色でわたるとイエローカード」
(3年 上田 英典)



シロサケの効用を説明する羽田野教授



「参考」
一魚介類摂取頻度と総死亡率 (左グラフのとおり)

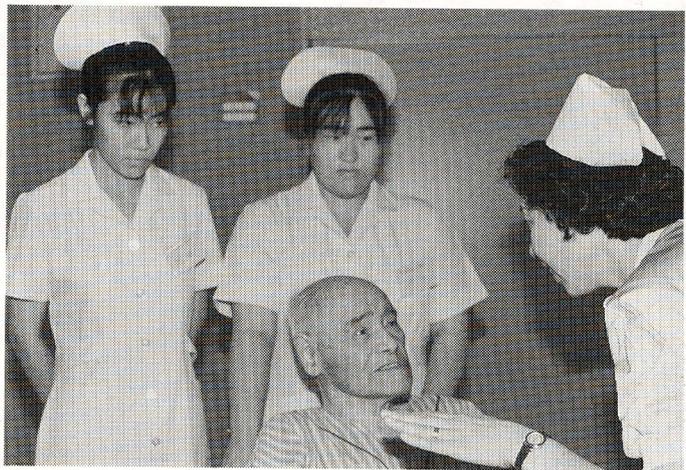
お年寄りの介護を体験

ボランティア介護セミナー
主婦や高校生11人が参加

高齢化社会を迎え、今後ますますお年寄りが増える中で、「寝たきり」などの疑問に答えるため、地域住民やボランティア団体を対象に八月一日から三日間にわたり、介護セミナーが開かれました。

受講したのは、主婦や高校生の十一人。最初の二日間は、はまなす苑で町保健婦や同苑指導員らによるお年寄りの身体、精神的特性などの講話に始まり、シーツ交換、排泄の介助の練習、三日目には同苑と標津病院に分かれて車イスの乗せ方やシーツ交換の本番さながらの実習が行われ、また、高校生三人は、同病院で一日看護婦を体験するなど、お年寄りの介護について学びました。

参加した高校生は、「自分のおばあちゃんがもし寝たきりになったら、介護してあげたい」と話していました。



1日看護婦を体験する高校生(左二人)

「魚を食べて健康に」

羽田野北大教授招き
加工技術講演会

町が主催する加工技術講習会が七月二十七日、標津漁協で行われました。

講師は北大水産学部教授の羽田野六男氏で、「魚食と健康—いま、北の魚がすごい!」をテーマに、漁業関係者や加工業者など五十人が参加しました。

講演で羽田野教授は、魚が体に及ぼす好影響について、特に標津沿岸で漁獲されるシロサケを中心にデータを紹介しながら説明。

脳の発育を促進させる作用をもつ脂質のDHAについては、イワシよりサケのDHAがよく脳に入るほか、サケの脂質は血中のコレステロールを低下させ動脈硬化の予防になる。イクラと筋子のDHAも血中のコレステロールを下げる作用があることなどを説明したうえで、シロサケを食生活に取り入れるべきとの考えを述べられました。

シロサケの消費が低迷している今こそ、地元のサケを見直し、積極的に食生活に取り入れていくためのものです。

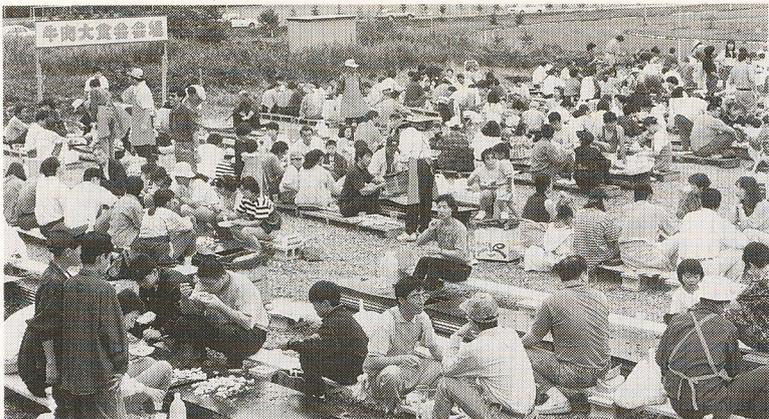
人気の牛肉食べ放題

1500人で賑わう

〜デリーイーフエス〜

八月二十一日、しべつデリーイーフエスティバル(実行委員会・会長佐々木喜一郎標津農協組合長)が同農協ミルクローリー車庫前広場で開かれ、約千五百人の町民らで賑わいました。

このイベントは、以前は農業祭として開催していましたが、一般町民も参加し親睦を深めることなどを目的に開かれるようになり、今年で三回目。



たくさんの家族連れなどでにぎわった牛肉大食会会場

牛肉食べ放題、ワイン、ビール、

ジュース飲み放題で一人千五百円ということもあり、人気を集めたほか、重量別の牧草ロールを持ち上げる力比べのデリーイーパーワー選手権や丸太ロデオやゲームなども行われ、大いに賑わいを見せました。



聴衆を魅了した出前講演

宝井琴梅さんら 出前講演

北標津教育後援会主催(川北公民館主管)の家庭教育講演会「出前講演」が七月二十五日、北標津林業センターを会場に開催されました。

出演したのは、宝井琴梅さんと宝井琴調さんの二人。三代将軍徳川家光、円山応挙の幽霊画の話を中心に引き込まれていました。

伊茶仁地区で 盆踊り

―夏の夜を楽しむ―

今年で三回目を迎えた伊茶仁地区の盆踊りが八月十四日、同地区の会館前広場で行われました。

この盆踊りは、若い人たちが中心となり、年に一度、地区の人たちが顔を合わせ、親睦を図ることを目的に始めたのがきっかけ。

当日は、焼き鳥やビール、ジュースが用意され、花火やビンゴゲームなども行われ、会場に集まった約百人の子どもからお年寄りは、楽しい夏の夜を過ごしました。



盆踊り会場で花火を楽しむ子どもたち

地元出身作家の狩野敏也(かの・としや)さん(65才・十文字学園女子短期大学教授)が、この度、自作の図書十二冊を中央公民館図書

室に寄贈しました。狩野さんは現在、埼玉県に在住。これまでに十五冊を出版。来年から本格的な作家活動を始める予定です。

地元出身の作家 「かの・としや」さん 自作の図書を寄贈



寄贈された図書

町内の公共施設を見学

婦人23人が参加

八月五日、町では、まちづくりへの関心を高めてもらおうと、婦人団体会員などを対象に町内の公共施設見学を行いました。

参加したのは二十三人。一行はバスで役場前を出発、ふれあい加工体験センター、清掃センター、町立病院、学校給食センターなどを回り、担当職員から説明を受けました。このうち給食センターでは、真新しい近代的な設備に驚きの声も。また、日頃家庭から出るゴミを処理する清掃センターでは、センターの処理能力などの説明に熱心に耳を傾けていました。



学校給食センターを見学する婦人の皆さん

ザ・スポーツ

すごいぞ！全国大会で三位

日本空手協会
標津支部 団体戦小学低学年の部

八月六日、北九州市で行われた
全国空手道選手権大会に出場した
同協会標津支部（中野悟団長）が、
団体戦小学低学年型の部で荒谷

秀明くん、木村弘樹くん、竹谷大
輔くん組が見事三位となったほか
個人戦の組手の部でも荒谷修平く
ん（小三）が四位と、健闘を見せ
ました。

今回の全国大会には、同支部の
選手、小学二年から六年生までの
十二人が出場。団体戦三位となっ

た三人は十月に南太平洋のニュー
カレドニアで行われる世界大会へ
の出場権も得ています。

同支部会長の荒谷文明さんは
「子どもたちは、よく頑張ってくれ
た。これだからが楽しみ」と話して
いました。



全国大会に出場した選手たち



見事な腕前を披露
してくれた「愛ちゃん」

卓球少女

「愛ちゃん」来町

八月十三日、テレビで一躍有名
となった卓球少女、「愛ちゃん」
こと、福島愛ちゃん（5才）がテ
レビ取材のため来町しました。
この日、総合体育館でさっそく
練習開始。とても5才とは思えぬ

標津勢大活躍！！

全国大会へ

—卓球スポーツ少年団—



全国大会に出場する選手たち

彰くん（中1）▽大石恭介くん
（同）▽遠藤隆博くん（同）▽我妻
茜さん（同）▽阿部靖弘くん（中
3）

八月十三、十四日、全日本硬式
卓球選手権大会（シングル・ダ
ブルス）が釧路市厚生年金体育館
で行われ、本町から標津卓球ス
ポーツ少年団（村井昭三団長）と
川北同少年団（上田秀子団長）が
出場し、七人が全国大会出場権を
手にしました。

全国大会は兵庫県で行われるが、
選手たちの練習にも、一層練習に
熱が入っています。
全国大会出場者は次のとおり。
▽長谷英彦くん（小6）▽村井康
すばらしい動き。町内の小学生高
学年との対戦もありましたが、い
ずれも軍配は愛ちゃんに。
見学に訪れた町民からは、愛ち
やんの見事な卓球の腕前に大きな
拍手が贈られました。

全道大会で ベスト4

標津中の大場くん、中野くん
—少林寺拳法—

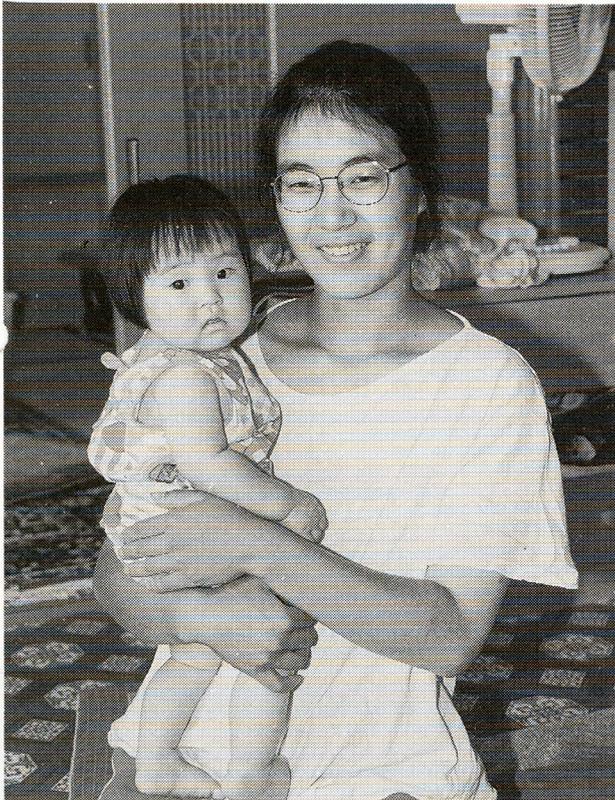


見事入賞した大場くん（左）と中野くん

八月七日札幌市において（財）少
林寺拳法連盟主催の全道大会が開
催され、標津支部から代表として
出場した四組のうち、標津中三年
で二段の大場良喜君と中野智和君
の組が中学生有段の部で見事ベス
ト四入賞を果たしました。
全国大会への出場は逃がしたも
の、全道大会といった大きな大
会が入賞できたことは、両拳士に
とって心の励みになりそうです。
二人の所属する標津支部道場は
昨年九月に結成されたばかり。現
在では幼児から一般まで幅広い年
齢層の部員が活動しています。
運動が苦手な人でも自分の体力、
知力に応じた無理のない練習法が
あり、どなたでも始められます。
※問い合わせは、少林寺拳法標津
支部、稲村（☎二二二三四）まで。

ってどんなまち?!

知っているようで 意外と知らない〇自分たちのまち



プロフィール

●生まれ／大阪府四條^{なわて} 畷市

●前住所／同上

●経歴など／

大阪府立農芸高校畜産科卒業。

平成元年10月、町内の酪農家に嫁ぎ、標津町民となる。

現在、2人の子供（長男3才、長女7カ月）をもつ。

●年齢／26歳

◆今回インタビューに

答えてくれたのは…

『大沼 由紀』さんです

|| 北古多糠 ||

隣りに家がないのに
びっくり?!

—「しべつ」の第一印象は?

標津をはじめて訪れたのは、高校三年の夏休みでした。

当時、標津線の汽車に乗って来たのですが、窓からの景色がすばらしかったですね。緑いっぱい、広大な大地、自然に恵まれていると言うのが第一印象。

牛の放牧風景にも、「あっちにも、こっちにも牛がいる」と、友達と感激。また、どこまでもまっすぐにのびる道路と、隣りに家がないことにびっくりしました。

—実際に住んでみてどうですか?

車の運転免許は、必要ないと思っただけですが、思ったよりバスの便も少なく、免許は絶対必要だとまず思いました。

私は、寒がり屋なので、冬の寒さは身にしみますね。吹雪の時、冬道を歩き慣れないせいもありませんが、牛舎から家までのわずかな距離でさえも、前が見えず歩くのが困難な時があります。山で遭難する人は、こんな状況になるのかあと、その時思いました。

牛の頭数が多く、
仕事になれるまで
大変でした

共進会で自分の牛が
賞をもらったのが
うれしかった

—酪農家に嫁いで、「大変だったこと」「うれしかったこと」は?

高校の時、一人に一頭の育成牛が割当てられ、エサを与えたり、牛の世話を行い、搾乳も当番制で月に数回づつ経験してきました。

実際にしべつで酪農をやり始めて、まず牛の頭数の多さにびっくり。慣れるまで正直言って、大変でした。今はもう大丈夫ですが…。やっぱり、学校の授業とは全然違うと思いました。

うれしかったことといえば、去年の町共進会で、自分の家の牛が賞をもらったことです。自分が手をかけてきた牛なので…。今度は管内の大会でも賞をと、張り切っているんです。

牛はなつくとかわいいもの、私に頭を寄せてくれるお利口さんいれば、中には反抗する牛もいるんですよ。手をかければかけるほど、良い牛乳を出してくれるような気

新しく
町民になった方に
聞きました!

『しべつ』

外から見た「しべつ」は…?

がします。

私の後輩にも

推せんできる

「しべつ」

——大沼さんの学校の後輩が、もし大沼さんのように、しべつで酪農をやるためにお嫁さんに来たいと言われたら、しべつを推せんしますか？

自信をもって推せんしますよ。住んでいる人は、皆さん温かく、いい人ばかり。それに、星はきれいだし、国後島も見える、海や山もある。

なによりも心強いのは、同じ高校から嫁いできた仲間が、私も含めて五人もいることです。

——イベントには行かれますか？
先日、デーリーフエスティバルに行き、おいしい牛肉を食べて来ました。多彩な催しで、人が集まると楽しいですね。

日曜日になると
暗い街並みに
なるのはなぜ？

——しべつのまちで気になること



知床連山のふもとにひろがる古多糠地区の放牧風景。大沼さん、あこがれの地であった。

は？

日曜日になると暗い街並みになるのはなぜ？。ほとんどの商店がお休み。せっかくの日曜日なのに、しべつで買い物しようとしてもできない。仕方なく、中標津に行ってしまう。できるだけ、地元で買うとしているのですが…。

サーモンパークもできて、土日は人通りが多いのにと、単純に思うのです。

通りすがりの
観光客。なんとかし
たいですね。

——観光については？

とにかく、シーズンになると、観光客の車でいっぱい。残念なことにしべつは、通りすがりの人が多いようです。

漁業と酪農を体験
「しべつ産業体験ツ
アー」はどうか？

——それでは、大沼さんが観光客だとしたら、どうすればしべつに滞在しますか？
そうですね。名付けて「しべつ産業体験ツアー」とでも言いましょうか。

漁業と酪農を観光客に実際に体験してもらうのです。漁業であれば、サケ定置網の網おこしを、酪農は、牛の搾乳など。体験後に、おいしいサケの料理や牛乳など出してあげる。

これであれば、観光客は喜ぶよ

うな気がします。実際、私も網おこしなど、経験がないので、一度やってみたいですね。

酪農地区にも小公園
的な、やすらぎの場
がほしいですね

——何か、町に要望することは？
せいたくかもしれませんが、酪農地区にも小公園的な、やすらぎの場がほしいですね。ちょっと幼児を連れて、散歩しながら、近所のお母さん方とコミュニケーションが図れるような。

——ありがとうございます。

このコーナーの登場人物を募集しています。

自薦他薦を問いません。

—連絡先—
役場広報統計係
☎2-2131 内線110

「農を創る町民会議」

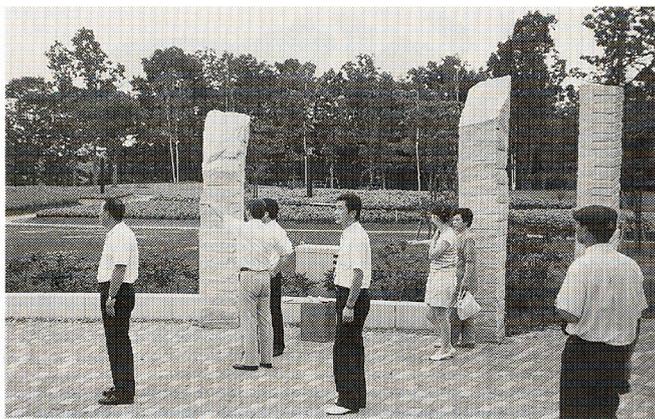
代表メンバーが

美瑛町を視察
中札内村

景観整備の参考に

町が現在進めている「ストーリーのあるまちづくり計画」の具
体化に向け、主として景観整備を
検討する「農（あした）を創る町
民会議」の各ゾーンの代表者が参

美瑛町内を視察する一行



加した先進地視察研修が、八月二
日、三日行われ、上川管内美瑛町
と十勝管内中札内村を視察しまし
た。

同町民会議は、町の景観整備に
向けて、四つのゾーン（①総合拠
点：標津 ②沿岸：海岸地域 ③
農村拠点：川北 ④農村：農村地
域）に分かれて、今年度に入り二
回のゾーンごとの会議を開き、そ
のゾーンのあるべき景観などにっ
いて意見を話し合ってきました。

今回行われた先進地視察は、景
観整備に取り組んでいる両自治体
を訪れ、どのような手段で行って
いるかなど、今後の本町の景観整
備に役立てるために行われたもの
で、メンバーと町職員あわせて十
七人が参加。

視察先の中札内村は、すでに農
村景観ガイドプランを策定してお
り、美瑛町はそれより進み、すで
に町並みが統一されています。

参加者は、担当者から説明を受
け、街並みなどを視察。景観整備
に向けての理解を深めるとともに、
両自治体ともに住民への景観につ
いての意識の高揚に苦勞している
など、難しさも認識しました。

同会議は今後、各ゾーンでの三
回目の会議を行ったあと、全体会
議を開き景観についての考え方を
まとめます。

「牛乳パックの再利用を考える 全国大会」に参加して



音川さん(右)と高橋さん
(交流会にて)

「緑の地球を子どもたちへ」を
テーマに、七月二日、三日、札幌
市で第八回牛乳パックの再利用を
考える全国大会が開催され、本町
から音川光江さん(望ヶ丘町)と
高橋咲子さん(同)の二人が参加
しました。

音川さんらは、町内会の婦人部
活動の中で七年ほど前から積極的
にリサイクル運動を進めており、
牛乳パック、アルミ缶、ダンボー
ル、空びん回収などを行っています。

この度、大会に
参加した音川さん
は次のような感想
を述べてました。

会場の札幌市民
会館には、全国各
地から、牛乳パッ
クの再利用に熱心

望ヶ丘町の
音川さんと
高橋さん

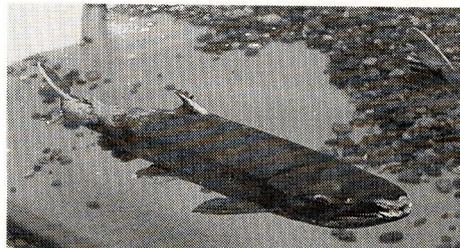
に取り組んでいる人々が集まり、
講演会やパネルディスカッション、
分科会などが行われました。
牛乳パックの再利用が始まって
今年で十年。スタート時点では、
回収ルートがない、禁忌品という
レッテルが外れないことから、自
分たちの手でルートを切り開き、
行政、企業を巻き込んで、今日の
牛乳パック再利用運動を作り上げ
たことを聞き、「大変な苦勞があっ
たんだな」と感じました。

また、八十才にもなるお年寄り
や障害者の子どもさんも一生懸命
運動に取り組んでいることを知り、
ただ感心させられ、「私たちもコッ
コツとまず足元から、そして地域
ぐるみで、地道な運動を展開し
ていなくては」と思いました。



会場には、牛乳パックで作られた
札幌時計台が展示されていた

標津川サケそ上クイズ 当選者決まる



ニアピン賞に
埼玉の青木さん

「わずか1分違い」

町観光協会(後藤一郎会長)が
主催して募集していた「標津川サ
ケそ上クイズ」の当選者が、この
ほど決まりました。

応募総数は、三千九百三十一通、
遠くは九州、四国、中国地方など
からの応募もたくさんありました。

今年のサケそ上「八月十八日、午
前七時四分」。残念ながらピタリ賞
はなし。わずか一分違い、七時三
分と記入した埼玉県在住の会社員、
青木安富さん(65)にニアピン賞
の賞金二万円が贈られました。

また、応募者全員の中から抽選
で二十人にラッキー賞の新巻サケ
一本が贈られます。

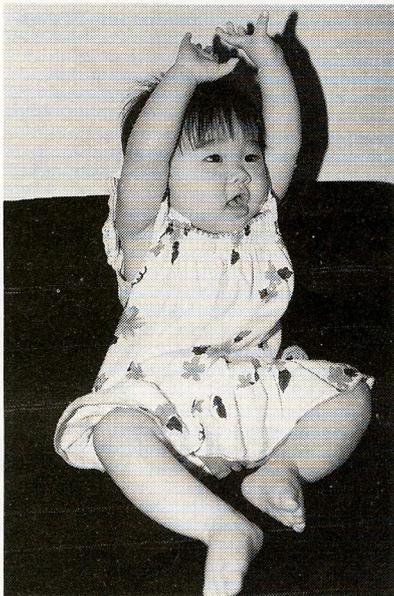
渋谷(剛美)さんちの

みさと

美里ちゃん

(H5.9.30生)

緑町101



☆生まれた時の身長・体重は

身長/47.0cm

体重/2,882g

☆今ではこんなに大きく

なりました。

身長/73.5cm

体重/ 9.0kg



お母さんからひと言

「最近、1.2...と掛け声とともに元気に体操する(写真)美里はとても元気です。

カゼもひかず、お母さんは助かります。将来は、思いやりがあって、明るい子に育ってほしいですね。」

☆ イベント案内 ☆

第30回

あきあじまつり

■日時 9月11日(日)

午前10時~

午後2時

■場所 サーモンパーク広場

30回を記念して

今回の目玉はこれだ!!

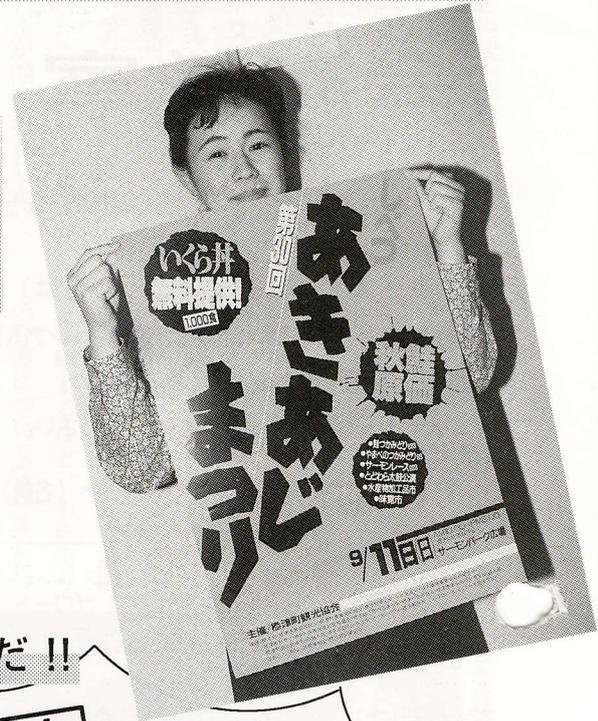
・いくら丼1,000食 無料提供!!

・生鮭原価販売

&

地元漁師
による

身おろしサービス!!



『札幌交響楽団 特別演奏会』 近づく!

■日時 9月17日(土)

午後1時30分 開場

午後2時00分 開場

■場所 町総合体育館

■入場料 一般 1,000円
(全席自由) 高校生 200円
小中学生 100円

■前売券発売所

中央公民館・川北公民館・役場・
町総合体育館

お問い合わせ先

中央公民館 ☎2-2074

ロシア語

会話教室

—LESSON 5—

ズドラーストヴィチェ（こんにちは）！
 9月14日から16日まで北方四島在住ロシア人訪問団35人を受け入れることとなりました。
 まちであったら気軽に声をかけてください。

私の名前は ミニャー ザヴート（名前）
 _____です。 Меня зовут _____.

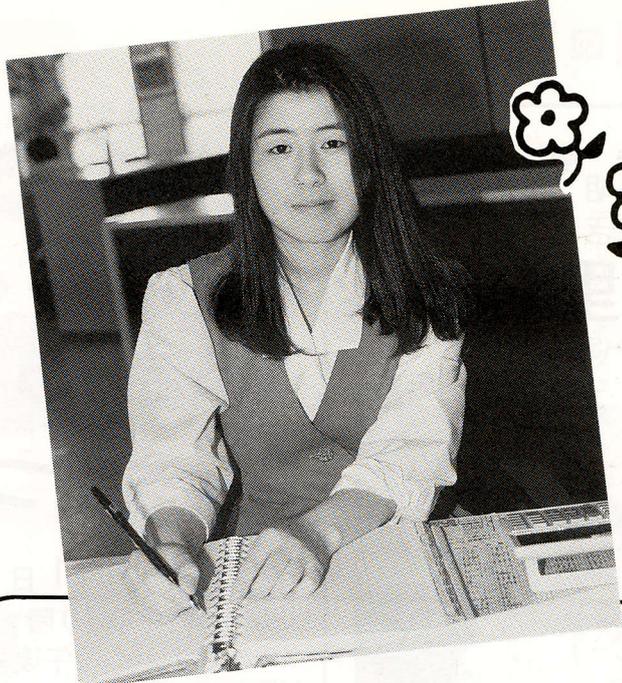
あなたの
 お名前は？ Карк Варс Заувт
 Как вас зовут？

お仕事は ケム ウウイ ラポータエチ？
 何ですか？ Кем вы работаете？

私は漁業です。 Я рыбак.
 Я _____.

農業 Сеписка ЕгажарейストВа
 сельское хозяйство

商業 Купец
 Купец

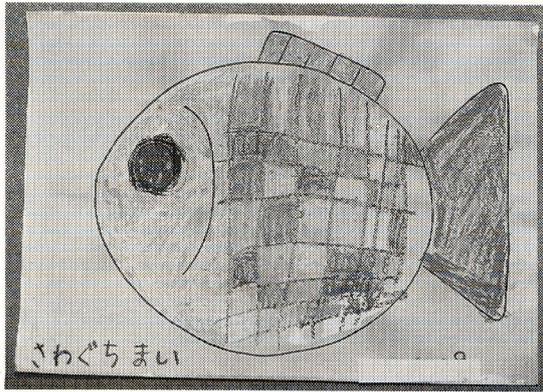


フコシミンコト
 ⑤

おくやま しずか
奥山 静香さん (18)
 —(株)上田組勤務—

「休日は、愛車でドライブ」

▷昭和50年別海町生まれ。O型、射手座。
 ▷中標津高校卒業後、今年4月に同社へ入社。
 ▷所属は総務部総務係で、経理事務が主な仕事。
 「初めの頃は、伝票を間違っただけ…」と苦しいの彼女。
 ▷趣味は音楽鑑賞。ロックグループ「B'z」の大ファン。
 「休日は愛車のセレスで、のんびりドライブするのが楽しみ」と、
 かわいい笑顔を見せてくれました。



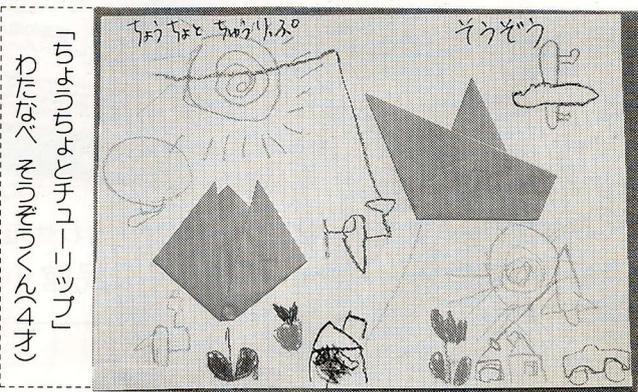
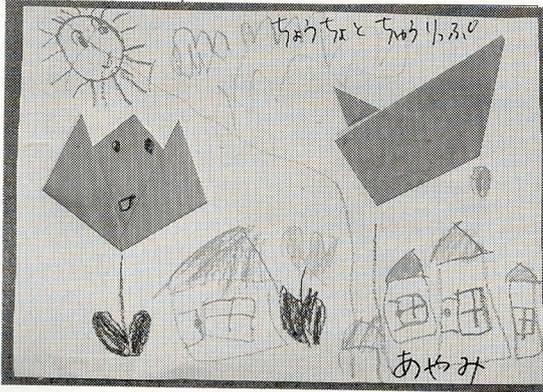
「おなか
 さわべらまいちやん(5才)」

ちびっこ

紙上

作品展

茶志骨みどり保育園
 のおともだちから...



「ちようちよとチユーリン」
 わたなべ そうきつく(4才)

「マイカー点検教室」 受講者募集!

日頃のクルマの簡単な点検のコツを分かりやすく教えてくれるのが「点検教室」です。

愛車の健康管理のために、すぐにでも役立つ情報がいっぱい。参加料は無料です。お気軽に参加してください。

■日時

9月14日・13時00分～15時00分

■会場

中標津地方自動車整備事業協同組合
(釧路日産の手前)

※申し込みは、同組合(☎01537-2-2744)または、標津車輛整備工業(☎2-2335)へ。

バイクに必ず自賠責保険

バイクにも自賠責保険への加入が法律で義務づけられています。無保険で走ると、6カ月以下の懲役または5万円以下の罰金、さらに違反点数6点となり免許処分になります。

バイクには車検制度がないこともあって、自賠責保険の継続契約をつい忘れがちです。もし契約切れになっていたら、

最寄りの損害保険会社、JA(農協)へどうぞ。保険料は次のとおりです。

■保険料〈1年契約〉7,850円、〈2年契約〉9,800円、〈3年契約〉11,600円
・契約を継続の際には、標識交付証明書、自賠責保険証等に記載されている車体番号及び標識番号をお知らせください。
—役場税務課—

免許証の住所変更の 手続きをお忘れなく

警察署では運転免許証の更新予定者に更新連絡書を郵送しています。

更新連絡書は、免許証に記載されている住所宛に郵送されます。転居された方は、速やかに警察署で免許証の住所変更の手続きを行ってください。

■手続きに必要なもの

- ①住所のみの変更……住民票、健康保険証など、新住所が正確に記載されているものを持参。
- ②本籍、名前の変更……本籍が記載された住民票
- ③釧路方面公安委員会管轄外から転入……免許証用の写真1枚。

※詳しくは、中標津警察署免許係(☎01537-2-2151)または最寄りの警察へ。

「まごころのハガキ」 はあとの一発売

9月15日は、敬老の日。いつまでも元気でいてほしい、おじいちゃん、おばあちゃんにみんなのまごころを託して、お便りを書きませんか。

また、暑かった今年の夏、残暑見舞いとしても、涼しい便りになると思います。

■2種類 1枚50円です。

～お求めは、最寄りの郵便局で～

法人の事業所は必ず 社会保険に加入を!

法人事業所(株式、有限会社など)および個人営業(サービス業除く)で常時5人以上使用している事業所は、法律によって、事業主や従業員の意志に関係なく社会保険(健康保険、厚生年金保険)に加入することになっています。

※届出の方法など詳しくは、釧路社会保険事務所(☎0154-22-0111)へ。

町内の交通事故

8月

()は累計

人身事故	1件(3件)
負傷者	1人(15人)
死亡者	0人(2人)
物損事故	17件(107件)

死亡事故ゼロの日

186日(8/15現在)

人口のうごき

平成6年8月1日現在

()は前月比

人口	6,853人(-7)
男	3,329人(-2)
女	3,524人(-5)
世帯数	2,320世帯(-2)

戸籍の窓口から
(7月26日)
(8月15日現在)

お誕生おめでとう

おなまえ	住所	保護者
近藤 守くん	双葉町	近藤法幸
村山 弘平くん	伊茶仁	村山満夫
坂口 賢虎くん	若草町	坂口武彦
金井 大和くん	上古多糠	金井哲雄
宇佐美逸登くん	鳩ヶ丘町	宇佐美淳一
藤田 航平くん	北標津	藤田真一
室井 麻佑ちゃん	寿町	室井 寛
福島 健太くん	鳩ヶ丘町	福島裕典

おくやみ申し上げます

氏名	住所	年齢
陶山アサさん	忠類	86歳
大石榮吉さん	曙町	63歳
韭沢ユキさん	北川北	100歳
磯谷徳治さん	薫別	80歳

寄付ありがとうございました

- 町体育文化振興基金に—
湯浅清吉さん・安住久子さん
- 北方領土返還運動費に—
念法真教教団(大阪市)
- 町社会福祉協議会に—
・韭沢喜代司さん(香典返しを止めて)
・標津キリスト教会、(株)エヌ・ジェイ・エフ(大阪市)
・聖友標津支所(活動資金として)

9月9日は救急の日 正しい救急車の利用を

■救急車の正しい呼び方

①火事と救急の区別

119番を回して落ち着いてはっきり、「救急です」。

②住所、氏名、目標物

〇〇町の〇〇〇〇です。目標は〇〇商店の南側です。

③事故か病気の区別を

④傷病者の数、性別、年齢、傷病者の状態・容態を。

※標津消防署では、9月16日まで職場、団体などを対象に救急法（人工呼吸、心臓マッサージ）の実技講習会の申し込みを受け付けています。

※連絡先—標津消防署（☎2-2319）へ。

☆スポーツ情報☆ 9月の行事

■ソフトバレーボール北海道ブロック・フェスティバル—10日（13時30分～総合体育館）

■第10回団長杯オホーツク卓球トーナメント—18日（9時～総合体育館）

■水泳マークテスト—20日・27日（19時～町営プール）

■第22回オホーツクマラソン大会—25日（9時～総合体育館前）

■プールサイド祭り—30日（19時～町営プール）

10月分

■スケート実技講習会—1日、2日（総合体育館）

■町長杯グラウンド納め野球大会兼駒山旗標津選手権—2日（8時30分～町営球場ほか）

■グラウンド納めソフトボール大会—2日（9時～標津小中グラウンド）

※お問い合わせは、総合体育館（☎2-3112）へ。

健康相談・健診日程表

〈9月分〉

乳幼児

■乳幼児相談

20日（火）〈標津〉
〔9時30分～10時30分／農改センター〕

※午前の部 10・13カ月児、午後の部 4・7カ月児対象

22日（木）〈川北〉
〔13時30分～14時30分／川北公民館〕

※4・7・10・13カ月児対象

■3才児健診

28日（水）
〔13時～14時／役場2F会議室・個人通知します〕

■歯ピカ教室

12日（月）・13日（火）〔9時30分～10時30分、13時30分～14時30分／農改センター〕

成人

■糖尿病健康相談（予約制）

21日（水）
〔10時～16時／役場相談室〕

■一般健康相談

30日（金）
〔13時～16時／役場相談室〕

《10月分》

■歯ピカ教室

6日（火）・11日（火）
〔9時30分～10時30分、13時30分～14時30分／農改センター〕

■離乳食教室

12日（水）
〔13時30分～農改センター〕

※農改センター…農村環境改善センターの略

ごみの収集日

曜日	一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	不燃物収集日 (無料)
月・木	新川上町・若草町・川上町・栄町・緑町・弥栄町・曙町	9月8日・9月22日 10月6日 (木)
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町・桜木町・住吉町・東浜町	9月9日・9月20日 (金) (火) 10月7日 (金)
水・土	川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠・薫別・崎無異・古多糠	9月7日・9月21日 10月5日 (水)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

情報BOX

役場の☎は
2-2131(代表)

公衆浴場をお年寄りに 無料開放します

北海道では、敬老の日に合わせて、公衆浴場をお年寄りの方の憩いの場として、次のとおり無料開放します。

■実施期間

9月14・15・16日(3日間)

■利用対象者

65才以上の方

■利用施設

公衆浴場 楠(くすのき)

■利用方法

①対象者が番台に申し出ることにより利用できます。

②介添を要するお年寄りの方は、介添者についても無料となります。

③期間内の利用は、何回でも利用できます。

※詳しくは、役場住民課(☎内線130)へ。

金婚式を迎えるご夫婦に 記念品を贈呈します

町では、金婚式(結婚50年)を迎えるご夫婦にお祝いの記念品を贈呈します。

次に該当される方は、9月30日までに連絡願います。

■対象者

昭和19年1月~12月までの間に結婚され、夫婦そろって健在の方。

※連絡先は、役場福祉保健課(☎内線137)へ。

9月は「障害者雇用促進 月間」です

「障害者活かす雇用にひろがる未来」

■ハローワークでは、毎年9月を「障害者雇用促進月間」と定め、障害者の雇用促進に努めています。

■ハローワークには、仕事を探している多くの障害者が登録されており、その適

性と能力に応じ、可能な限り一般雇用に就くことができるよう、皆様方のご理解とご協力をお願いします。

※なお、障害者の雇用にあたってのご相談は、根室公共職業安定所(☎01532-3-2161)又は、中標津分室(☎01537-2-2544)へ。

秋さけ船釣りライセンス 制について

根室支庁管内の標津町、別海町、羅臼町地先海域における秋さけ船釣りを対象とした、海区漁業調整委員会指示に基づくライセンス制が実施されています。

ライセンスを取得し、秋さけ船釣りをを行う場合には、次のことを遵守しなければなりません。

■竿釣りに限る。

■釣獲できるさけは1人1日5尾まで。

■釣獲したさけを放流または、廃棄しない。

■販売又は、他の物との交換を目的として秋さけ船釣りを行ってはなりません。

■海区委員会の承認を受けた船舶に乗船しなければなりません。

※取り扱い窓口、お問い合わせは、役場水産課(☎内線217)へ。

あなたの森林を守る「森 林国営保険」に加入を

森林国営保険は、災害による森林の損失を国が補う保険です。

将来にわたり、安心して山づくりに取り組んでいただくために、ぜひご利用ください。

※詳しくは、役場農林課(☎内線214)へ。

根室地域に道立公園が できます ネーミング大募集!

四季を通じ、遊び、学び、人と自然に

ふれあう「緑の大地に浮かぶアミューズングランド」を目指して、平成7年度から中標津町に道立公園がつくられます。

この公園が皆さんに愛され、親しまれるような素敵な名前を募集しています。

※詳しくは、広報に折り込みのチラシをご覧ください。

—根室支庁建設指導課—

忠類川の流木を 希望される方へ

忠類川の河原に散在する流木が海に流出し、漁網などに被害をもたらすのを防ぐため、釧路土木現業所中標津出張所では、流木を数ヶ所に集積しました。

この流木の引き取りを希望される方は、役場建設課(☎内線221)に9月20日までに連絡願います。

防災訓練を実施します ~町民多数の参加を~

近年、各地で地震などの災害が多発していることから、大規模な災害を想定して、町では、防災訓練を次のとおり実施します。

■日時 10月13日・13時00分~

■場所 町営球場前広場

■訓練内容

通信・避難・救助・初期消火ほか

町民の皆さんの多数の参加をお願いします。

※詳しくは、役場住民課(☎内線128)へ。

秋の全国交通安全運動 実施中!

「安全はスピードダウンとゆとりから」

■期間 9月21日~30日

■重点事項

・薄暮時の歩行者と自転車利用者の事故防止。

・スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止、シートベルトの着用徹底。

標津という町の川北に生まれ育ち、二十五年が過ぎました。

長いようで短い年月です。その二十五年だけでも標津町は、様々な変化をしてきました。

良く言えば、道路などの環境も整備され、とてもきれいで、住みやすい町になってきたように思います。

しかし、悪く言えば、自分たち人間のための住みやすい町づくりであり、動物や植物に対しては、生活しにくい状況になってきているのではないのでしょうか。

これからの町づくりなどの工事等は、人と自然の共存を一番に考

えて進めていかなければならないと思います。

私は、子供の頃から魚釣りが好きで、よく近くの川などに行きますが、最近の川では、魚や鳥、昆虫を見かけることが減ってきているように思います。

例えば、川はまっすぐに、まっすぐにと改良されていき、水がぬるむ溜りもなくなってきて大きな魚が育たなくなったり、産卵に必

要な川床も、コンクリートが敷かれ、小石の川床のように卵を産むことができなくなっているのです。

それから、川のまわりの土手も、ほとんどがコンクリートで固められ、草木がほとんど生えず、それほどばかりか、土手に穴を開けて巣を作って生活していたモグラやイワツバメたちもほとんど住むところがなくなってきているのです。

しかし、人間は相手が絶滅の危機にさらされた時に初めて保護しようとするのです。

でもそれでは遅すぎるのです。今から少しづつでも考えていかなければならないのです。

もしかすると、近年に見られる地震や異常気象、自然災害、米不足、水不足と言う事態は、私達に對する自然からの警告かもしれない。

もう一度、本当の住みやすい町づくりを考えてみましょう。

次の「まちの声」は中村さんが選んだ曙町の尾前幸太郎さんです。

『自然のある町』

中村 仁さん
(川北桜ヶ丘町)
=㈹コスモス勤務=

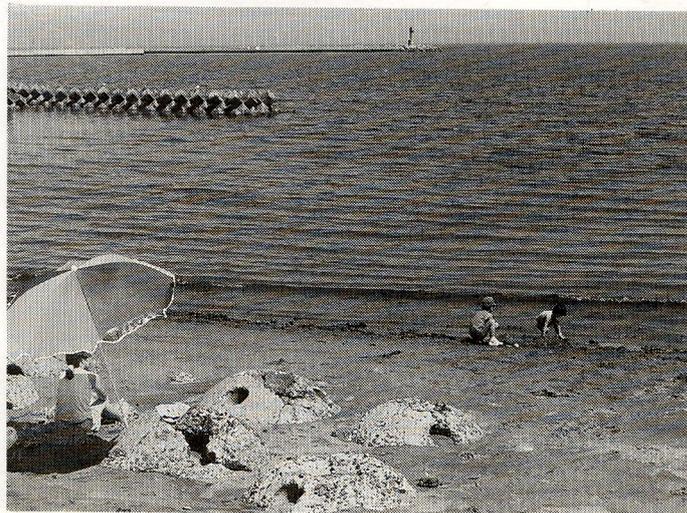


窓の編集

▷本当に暑かった今年の夏(今でも暑いよ~)。▷先日のテレビでは、太平洋高気圧とチベット高気圧が重なり、これに日本がすっぽり覆われた形となったのが猛暑の原因のひとつではないかと話していた。冷夏よりいいですよ。▷あついと言えば今年の夏の甲子園も実にあつかった。北海と砂川北がともに初戦突破。さて、二回戦の対戦相手は…と思ったら、悲運にも北海道勢同士。しばらく沈黙…。結果は北海が勝ち進み見事ベスト8。優勝も夢ではないかと思ったほど燃え上がった。▷いずれにしてもあつ~い、あつ~い夏であった。(ひ)

さらば“夏”…

思い出をありがとう…



8月5日、標津前浜にて